

# 平成25年度 土木学会 全国大会

## 社会インフラのメンテナンス ★特別企画★

平成25年9月4日(水)～6日(金)  
日本大学生産工学部津田沼キャンパス

土木学会では、社会インフラの高齢化の課題に対して、「社会インフラ維持管理・更新検討タスクフォース」を設置し、平成25年1月より議論を進め、7月に「土木学会の取組み戦略」を公表しました。

平成25年度全国大会では、社会インフラの維持管理・更新に関連する講演・セッションをまとめて「社会インフラのメンテナンス特別企画」として開催します。

より多くの皆様に参加していただき、社会インフラの維持管理・更新に関する課題を共有し、課題解決の一助となれば幸甚です。



写真提供：首都高速道路㈱

詳細は裏面をご覧ください。

## ● 基調講演会—会長講演

● 9月5日(木)13:40–14:25

● 25号館 (体育館)

「信頼される土木学会を目指して  
社会貢献を实践する」

第101代 土木学会会長 橋本鋼太郎



## ● 特別セッション

● 9月6日(金)12:40–15:20

● 37号館 101号室

● 12:40–15:00

「これからの社会インフラの  
維持管理・更新のあり方」

議長：鈴木基行 (東北大)

話題提供者：

- ・石橋 忠良 (JR東日本コンサルツ)
- ・岩波 光保 (東工大)
- ・小澤 一雅 (東大)
- ・佐々木 正昭 (青森県)
- ・鳥居 謙一 (国総研)

● 15:00–15:20

大臣講演 国土交通大臣

太田昭宏



## ● 国際パネルディスカッション International Panel Discussion

● 9月4日(水)12:40–15:55

● 39号館6階スプリングホール

Date: September 4, Time: 12:40 – 15:55  
Venue: Building No.39, Spring Hall (6 FL)

「持続可能な社会を実現する社会インフラの  
適切な維持管理・更新」

Topic: “Infrastructure Maintenance and  
Renewal for Achieving Sustainable Society”

議長：家田仁 (東大)

Chair: Hitoshi IEDA, Professor, Dr. of Eng.,  
University of Tokyo

パネリスト

Panelists:

- ・米国 土木学会 (ASCE)  
グレック・ディロレット会長  
Mr. Greg DiLoreto (ASCE Chairman)
- ・米国 加州サンタバーバラ市公共事業局  
クリスティン・アンダーセン部長  
Ms. Christine Anderson (Director of Public  
Works, City of Santa Barbara, CA.)
- ・台湾 (CICHIE) 台湾建設研究所  
インウェン・チャン所長  
Prof. Yin-Wen CHAN (President, Taiwan  
Construction Research Institute (TCRI))
- ・インド 道路交通省  
ラフル・グプタ監督官  
Mr. Rahul Gupta (Superintending Engineer,  
Ministry of Road Transport & Highways, India)
- ・韓国 (KSCE) 韓国公共施設安全技術公社  
キョンスー・キム会長 (博士)  
Dr. Kyoung-Soo Kim (CEO, Korea Infrastructure  
Safety & Technology Corporation)



コメンテーター

Commentators:

- ・インドネシア バンドン工科大学  
イスワンディ・イムラン教授  
Professor Iswandi Imran (Bandung Institute  
of Technology, Indonesia)
- ・フィリピン フィリピン大学ディリマン校  
ベニート・パチェコ教授  
Professor Benito M. Pacheco (University of  
the Philippines, Diliman)

※日本語/英語の同時通訳があります。

## ● 研究討論会 (社会インフラメンテ関係)

● 9月4日(水) 16:15-18:15

・構造工学委員会 37号館402教室 (I-6)

「土木構造物の計画から維持管理までを問うてみる～土  
木構造物共通示方書の改訂に向けて～」

・鋼構造委員会 37号館302号室 (I-2)

「信頼される鋼橋の実現に向けて～健全度評価の現状と  
未来～」

・応用力学委員会 37号館505教室 (I-11)

「社会基盤大更新時代における長期予測の現状と展望～  
未来を見通す知恵としての力学・土木百年の計～」

● 9月6日(金) 12:40-14:40

・舗装工学委員会 37号館602教室 (V-2)

「舗装の維持管理の直面する課題とこれからのあり方」

・複合構造委員会300年プロジェクト小委員会  
37号館302教室 (I-2)

「土木構造物の持続性を考慮した300年プロジェクト」

・建設用ロボット委員会  
37号館703、704教室 (V-6)

「これからのライフラインの維持管理・更新点検技術—  
維持管理・災害時点検に建設用ロボットが担うべき役割  
とは—」

## ● 年次学術講演会

社会インフラメンテ関連のセッションが多数  
実施されます。

詳細は年次学術講演会のプログラムをご参照ください。